福生災害ボランティアチェンソー隊活動報告

No.77
(2024.03 .9-10)

FDCAT
福生災害ボランティアチェンソー隊

今回の作業内容

今回は、通常の伐採作業と翌10日の薪の無償配布の報告です。

まず、９日ですが、平井川と多摩川合流点付近のニセアカシヤとニワウルシを伐木し、玉切りとして持ち出す準備をしました。この伐木と玉切り作業ですが、各メンバーが作業の内容をよく理解し共有しているためか、無駄な取組みがありません。

これまでの積み重ねた経験は、無駄のない効率的な作業となっています。また、作業ごとに声をかけ合いながら安全に配慮して作業しています。

10日には、福生市福祉センター駐車場での無償薪配布を行いました。前日の伐木作業中に、玉切りにしたものを福祉センターへ運んでおきましたので、朝から来場した人に配布できました。

今回の薪配布に来場された方は非常に少なく、やはり情報発信方法を考えなければならないと思います。

薪を資源として再利用するシステムを構築し、必要な人が必要な量を入手することができることですが、地方自治体や河川管理者としての国交省の方々とも相談が必要です。

まず、ボランティアとしてできることは、新たな情報発信方法を実施することではないかと思います。

薪配布案内看板

作業終了時の様子

薪を持ち帰る様子

伐木の様子

玉切りの様子

初参加のそうたくん（12歳）

伐木の様子

伐木の様子